

みなみちた 議会だより

第119号

平成19年5月1日



篠島小学校の入学式

◇ 3月定例議会

「25議案を可決」	-----	2ページ
「委員会スポット」	-----	3
「町の考えは・一般質問7氏」	-----	5

〒470-3495 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18
発行/南知多町議会 ☎65-0711
編集/議会広報特別委員会 FAX65-0694

住みよいまちづくりを目指して

平成19年度予算を可決



▲大井保育所

 の会期を経て、二十五議案を可決し、3月19日
 閉会しました。
 その概要をお知らせします。

平成19年度 会計別予算額

▶ 一般会計	67億 9,000 万円
	(前年度対比 3.3%増)
▶ 国民健康保険特別会計	27億 8,100 万円
	(前年度対比 3.5%増)
▶ 老人保健特別会計	24億 6,800 万円
	(前年度対比 3.5%増)
▶ 介護保険特別会計	13億 6,500 万円
	(前年度対比 2.9%増)
▶ 漁業集落排水事業特別会計	8,760 万円
	(前年度対比 1.8%減)
▶ 師崎港駐車場事業特別会計	8,850 万円
	(前年度対比 51.3%増)
▶ 水道事業会計	12億 9,427 万円
	(前年度対比 29.0%増)
総 計	148億 7,437 万円
	(前年度対比 5.3%増)

(内容については町広報4月1日号に掲載)

平成19年3月定例議会議案審議結果

(◎全員賛成で可決 ○多数賛成で可決 ×否決)

予算関係議案

- 平成19年度一般会計予算
- 平成19年度国民健康保険特別会計予算
- 平成19年度老人保健特別会計予算
- 平成19年度介護保険特別会計予算
- 平成19年度漁業集落排水事業特別会計予算
- 平成19年度師崎港駐車場事業特別会計予算
- 平成19年度水道事業会計予算
- 平成18年度一般会計補正予算(第七号)
- 平成18年度老人保健特別会計補正予算(第二号)
- 平成18年度介護保険特別会計補正予算(第三号)
- 平成18年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第一号)
- 平成18年度師崎港駐車場事業特別会計補正予算(第二号)

条例関係議案

- 町長等の給与の特例に関する条例の制定
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 町立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 道路占用料条例の一部を改正する条例
- 災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に對する災害派遣手当に関する条例の一部を改正する条例

その他の議案

- 町道路線の認定及び廃止
- 愛知県市町村職員退職手当組合理約の変更
- 知多地方教育事務協議会規約の変更

◎知多地方視聴覚ライブラリー協議会規約の変更
議員提案議案

◎議会の会議に関する規則の一部を改正する規則

◎議会委員会に関する条例の一部を改正する条例

◎県立半田養護学校のマンモス校解消に関する意見書

請願

◎「県立半田養護学校のマンモス校解消に関する意見書」提出についての請願

×義務教育就学前までの通院医療費の無料化を求める

請願

委員会 スポーツ

▽総務文教委員会△

平成19年度一般会計予算

問

屋上防水工事が必要である豊浜中学校は、いつ建築されたのか。また、屋上の仕様はどうなっているか。

答

本校舎については、昭和45年4月、特別教室棟は昭和46年2月の建築である。また、屋上の仕様は、アスファルト防水工を施し、押さえはコンクリートという仕上げになっている。

問

スクールバスの購入については、安全性を確保するような配慮をしているか。

答

スクールバスについては、ルームミラーやサイドミラーを大きくし、バックモニターを取り付け、また、巻き込み防止仕様とするなど安全性の確保を図る。シートベルトについては、二九席のうち補助席を除いた二三席に装備されている。

問

町が作成するパランスシートはどのようなものか。また、作成後は公表されるのか。

答

民間でいう貸借対照表のことで、より財政状況を明らかにするために公表する。

問

自動車重量譲与税、地方道路譲与税は何を基準に市町村に交付されるものか。

答

交付される基準は、町道の延長及び面積による。

問

国や県の選挙費に比べ、町の選挙費は少ないがその違いは何か。

答

国や県の選挙については、投票事務従事等にかかる費用は全て時間外手当で対応されるとともに、期日前投票の期間が衆議院議員十一日、参議院議員十六日、愛知県知事十六日、愛知県議会議員八日と町長や町議会議員の四日と比べ期間が大変長くなっている。また、町で行う選挙の投票事務については、八時間分を勤務日に振り替えて休むこととしていたため、選挙費用が少なくなっている。



▽建設厚生委員会△

平成19年度一般会計予算

の接続率は約九〇パーセントとなっている。

答 二件とも地元負担はある。観光施設の工事については、町が七割、地元が三割で施行するものであり、予算額は工事費の七割が計上してある。

ていきたいと考えている。
問 西園調整池の改修工事をなぜ行うのか。
答 調整池として管理上、毎年除草等を実施していたが、経費、環境面に考慮し全面コンクリート舗装をするものである。また、公園等の多目的利用については、現在のところ考えていない。

問 歳出の三款民生費 一項社会福祉費五目、社会福祉医療費十二節役務費の郵便料についてどのように使うのか。また、対象人数は何人か。

問 平成19年度予算には計上されていないが、知多厚生病院診療棟整備に関し、美浜町・南知多町の両町への補助金要望がきているが、今後の対応はどうか。

問 漁港建設費で、津波・高潮危機管理対策緊急事業の委託費と工事請負費の防潮扉等の個数及び計画年数はどうなるか。また、光ファイバーケーブルを使って津波防災ステーションで管理できるようになるのか。

答 委託については、大井川水門一基、大井漁港の防潮扉七基、豊丘漁港の防潮扉二基の設計を委託し、工事については、大井漁港と豊丘漁港の防潮扉三基を予定している。また、計画年数については、平成19年度から平成23年度までの五か年で計画している。この五か年間で町管理漁港の水門と防潮扉を改修する。なお、光ファイバーケーブルについては、次期五か年計画で検討し

答 平成20年4月から後期高齢者医療制度が施行され、現在の老人保健該当者がこの制度に移行するため、新たな受給者証の送付や古い受給者証の回収を行う。また、対象者数は年間三千二一〇名を見込んでいる。

問 離島し尿・汚泥運搬業務委託料の減額理由は何か。

答 知多厚生病院及び両町の三者で検討を進めていく考えであるが、本町の財政状況を踏まえた慎重な対応をしていきたい。なお、平成19年度中には、診療棟整備事業への補助金に対する本町の方向性を出したいと考えている。

問 観光振興費の工事請負費で、内海展望台修繕工事四三万四千円と羽豆岬展望台修繕費七〇万円とあるが、地元負担はあるのか。

答 なお、委員会として、出産助成金の件について、当面現行の第三子以降に対する子育て支援金の制度を継続し、第一子から支給する出産助成金制度については、要綱を精査すると共に、議会ともよく協議して、支給条件を明確にしてから実施すること、との強い要望があった。

答 日間賀島漁業集落排水事業の進捗により、し尿及び浄化槽汚泥の運搬量が減少しているため減額となるものである。現在、集落排水へ

問 望台修繕工事四三万四千円と羽豆岬展望台修繕費七〇万円とあるが、地元負担はあるのか。

答 委託については、大井川水門一基、大井漁港の防潮扉七基、豊丘漁港の防潮扉二基の設計を委託し、工事については、大井漁港と豊丘漁港の防潮扉三基を予定している。また、計画年数については、平成19年度から平成23年度までの五か年で計画している。この五か年間で町管理漁港の水門と防潮扉を改修する。なお、光ファイバーケーブルについては、次期五か年計画で検討し

一般質問

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| 1番 榎戸陵友議員 | (1) 観光振興対策について |
| 2番 相川成三議員 | (1) 沢田マニフェストと今後の町政
(2) 公共事業も大切だ |
| 3番 榎本芳三議員 | (1) 町長のマニフェストについて |
| 4番 松本 保議員 | (1) 小・中学校の統合について |
| 5番 鈴川和彦議員 | (1) 夢づくり委員会について
(2) 公営事業について |
| 6番 石橋弘紹議員 | (1) 選挙にかかる公約について新町長に問う |
| 7番 木村清美議員 | (1) 小中学校の統廃合について
(2) 子育ての環境の充実を |

観光振興対策について



榎戸陵友議員

問

今、愛知は、空港・万博で「元氣な愛知」と世間では言われている。名古屋駅周辺では、高層ビルが相次いで完成し、今後も建設が続くようだ。戦後最長のいざなぎ景気を超えたともいわれている。しかしながら、我が町の状況はまだまだ大変厳しい状況である。それを打破するには、観光振興もその一つではないかと考える。本町は「太陽と海と緑ゆたかなまち」と、自然の美しさがキャッチフレーズだが、まだまだピーアールが十分でないし、また、他の市町と比較して観光スポットの発掘及び開発が遅れていると考える。最近では、人工の美よりも自然の美が高く評価されているが、それだけでは観光客を誘致できるとは考えられない。さればといて博物館とか美術館の建設も容易ではない。そこで考

るに、文学者とか芸術家、あるいは歴史に残る人物などを観光資源とし、観光開発の整備をすることはいかがか。幸い大井には、上陸大師、聖崎公園、あるいは芸術家の会等がある。また現在、美浜町と共に進められている「みなと観光交流促進プロジェクト」の中の社会実験「知多半島・先っぽ再発見ツアー」のコースにも指定され知名度は今、急上昇中である。また、地元では、数年前より「大井聖崎推進協議会」を発足し休憩所、ギャラリー、青少年体験広場の整備を計画している。情報豊か



▲上陸大師

で健全な観光地として自然の美と共に広く受け入れられるものと考ええる。町にもお手伝いをして頂き観光客を呼び、南知多町の発展に取り組んで頂きたいと思うが町長は、いかがお考えか所信をお伺いする。

答

沢田町長

大井地区においては、平成16年3月に聖崎公園が完成したことなどを記念して、議員、大井区、大井観光協会、各種団体など住民有志による聖まつりが盛大に開催された。住民の手作りによるこのような大きなイベ

問

町ではどのような観光振興対策を考えているか。

答

本町の平成17年度実績の観光振興費

は、六千四万八千四百円である。その内、観光宣伝誘致事業として一千七八万四千円を助成して、町のイメージアップと一層の観光客誘致を図っている。また、観光振興事業費として一千七〇八万六千円を補助し、観光宣伝と地域振興を図っている。歴史に残る人物などの観光資源としては、大井の聖崎「上陸大師」以外にも、内海川周辺の「唐人お吉」、「尾州廻船内海船船主内田佐七家」、篠島の「帝井」、「清正の枕石」、日間賀島の「赤穂浪士の大高源吾のへその緒塚」など、それぞれの地区において観光資源として活用されている。芸術家については、本町にはきりえ・陶芸・彫刻・ガラス工芸など、多くの芸術家がお見えになり、体験観光をPRするため、平成18年度に作製した観光パンフレット「南知多観光泊覧会」や観光協会のホームページで紹介し、PRに努めている。

沢田マニフェストと 今後の町政



相川成三議員

問

暮れの町長選挙の折、かつて例を見ないほどのマニフェストやチラシが町民に配布された。今後の町政の参考のため、今一度その中身を確認したい。

一、町長報酬三〇%カットは、今回の任期満了までと解するがそれで良いか。ボーナスはどうするか。

二、沢田マニフェストの「まちづくり施策」二一項目の内四年間の任期中にやり遂げることができない項目を上げて欲しい。

答

沢田町長

報酬カットは、任期中続ける。そのため今議会に町長給与減額の条例を提案している。ボーナスのカットはしていない。

次にマニフェストの実現ですが任期中に実現できるような力いっぱい努力していきますので、議員

の皆様にもご協力をお願いしたい。

問

前森下町長は、就任二日目に早くも

特養老人ホームの補助金獲得に行動し、三億二千五〇〇万円の補助金交付に成功し、それだけ町の負担金を軽くしたのに対し、沢田町長の再選の初仕事は県が内示をくれた補助事業始め多くの事業費のカットであった。これは神田知事の公約を無視、県土木に事務的にも多大な迷惑をかけ、川口県議の努力を足蹴にし、地元の長年の努力も無視本町職員の苦勞を台無しにし、多くの関係者の信頼を一時に失墜させた。一事業で二千万円の補助金受入れの拒否の損失の上に本町のマイナスインプакトはあまりにも大きい。この常軌を逸した行為は、多くの住民から非難されている。わずか三〇%の報酬カットでは相済まない。あなたは四〇〇万円のカットと言っていたが、実際は二九三万円余ではないか。ボーナスのカットも求める。

答

先程も言ったように給与カット三〇%は任期中続ける。マニフェストの実施については任期中力いっぱい努力

していく。

公共事業も大切だ

問

地域の産業や住民の安全安心な生活に直結する公共事業は必要である。町の産業や居住環境が改善整備されていく過程の中で、建設業始め多くの業種で雇用が維持され、消費活動も地域の活性も保たれていくものである。国・県の補



▲町道恩徳寺線

助事業を積極的に取り込んで必要な事業をしなければ本当に豊かな町、夢の抱ける活力に満ちた町づくりは出来ないと思う。町長の公共事業・補助事業に対する思い入れを問う。

答

沢田町長

耐震事業等次代を担う子どもたちの安心安全な町づくりを第一に考えている。また子育て事業も大切であり、その支援もしなければならぬ。公共事業については財政事情があまりにも厳しく、歳入の不足分は基金の取りくずしで補っており、予算の許す範囲で実施していく。

問

あなたがカットした事業は地元の生活道路であるとともに、安全安心な町づくりの事業でもある。私は身障者であり弱者の代表でもある。教育や福祉も大事であるが、壇上でも述べたが、町の基盤が整備されていく中で働き場所である公共事業も必要だ。

答

物を見るにも見る位置によって違いがある。財政の厳しい中で基金を取りくずすにも限度があり、懸案の事業については財政状況を見極めながら、できるだけ早く実施していきたい。

町長のマニフェストについて



榎本芳三議員

問

議員十四年の内議長二年あと町長四年やられたすばらしい実績の町長である。政治活動十八年という、酸いも辛いも、苦いもわきまえていいる町長である。選挙活動中に、後援会の出したチラシの中「町長の言動として」①森下前町長が豊浜の保育所を豊丘にもって行きます、と書いてあるがこの発言のもとはどこから出たのか。現在通園している住民、園児の親たちが迷ってしまふと思われるが、現町長の考えはいかがか。②この問題は18年12月議会にて、かるも保育所の用地購入費を補正にて可決されているが、町長はこれをどうとらえているか。私ども議員としても納得がいかない。

答

沢田町長
①森下前町長は、昨年1月29日に開催され

た豊丘小学校統廃合説明会において、「私が今度の町長選で再選されたら、保育所をこの豊丘小学校にもってくる。」と豊丘区民の前で明言している。

②かるも保育所の用地購入については、以前から町の課題の一つであり、昨年ようやく地元との協議が整い、予算計上されたものである。このことから推察しても、昨年1月以後、発生した事案ではないので、昨年1月の時点では、森下前町長は十分に承知しているものと考えられる。

問

美浜町・南知多町合併問題で失敗した「町民につけが回るとの発言のことばじりをとらえて、町内外から町長の資質が問われています。もはや町行政は崩壊しかけています。」と書かれている。選挙戦で町民に「今こそ確かな政治手腕で沢田とし一が健全財政に戻します。」とマニフェストで書いてあるが、そこで質問する。前町長の四年間の財政をまやかしの借金減らしとしているが、

町長はどうとらえているか。

答

森下前町長は町政報告会の中で、「私は借金を減らした」と発言しているが、借金だけを比較すると、借入金が増加しているの、そのように記述した。

問

沢田町長のマニフェストとして後援会が発行している内容について、その内平成19年度に実施するのは何か。その内容について予算化

答

マニフェストの中で、平成19年度当初予算に計上したのは、出産助成金、町長給料の減額及び師崎駐車場への交通アクセスの改善である。財源については、一般財源又は、特定財源を充てるものである。出産

したものを答弁してほしい。また、その財源について、町の財政は非常に厳しいと言われており、前町長が基金に積立をしたものを使ってしまいうのか、お聞きしたい。

問

沢田町長は「ガラス張りの町政を現します。」と言っているが、町長就任以来覆面パトロールが出たり公共事業を切ったり異常である。前町長の資質が問われているが、沢田町長の資質はどうか。ガラス張りで公平な町政にしてほしい。

答

ガラス張りの町政を目指した以上、それに向かって進んでいきたいと思っている。私の資質に関しては、町民の皆さんが判断することであると心得ている。



▲かるも保育所

小・中学校の統合について



松本 保議員

問

町の第三次、第四次行政改革大綱の方針を受け、町教育委員会は、平成16年11月に「一中、五小」いわゆる町内に一中学校五小学校の方針を出したと聞いている。

現在豊浜小、豊丘小の統合を豊浜小北校舎の建替工事、南校舎の耐震工事を経て平成20年4月に、また内海小、山海小の統合は平成20年度の内海小の耐震工事を経て、平成21年4月の統合を目指し、説明会を行っている現状である。

平成19年度の町内中学校生徒予定数は五九四名であり、平成17年度の町内の出生数が一三二名であるため、平成30年度にこの子供が中学に入學した時には、三九七名になる予測がされる。

「一中五小」に対する教育方針を説明して欲しい。またこれに依じて行政としての町は、統合に



▲豊浜小学校北校舎改築事業

対する中、長期計画を示していただきたい。

答

日比教育長
第三次行政改革大綱

で示されたことと児童数の減少を見据えて、平成14年度から、教育方針で示した「自ら判断し、自ら行動できる児童生徒」の育成を目指した最適な学習環境を研究してきた。平成15年度には「より良い学校環境整備検討委員会」を組織し、教育委員会には、この委員会の研究結果を得て、南知多町の児童生徒にとって最適

な学校環境は何かを探求し、検討を重ねてきた。

将来の本町の生徒数を推計したとき、一中学校が望ましいと考え、「一中五小」が本町の最終的な学校数になると結論づけ、基本構想とした。

学校の統廃合については、児童生徒数を見極め、財政的な裏づけを勘案し、実施計画をその都度提出していく。よって、中、長期的なロードマップやスケジュールは、作成することができない。

問

19年度予算にはスクールバス2台の新規購入費一千二〇〇万円余を計上しているが、平成18年度の豊丘小、山海小の必要経費はいくらか。また統合後のスクールバス等の運営費を含む代替経費の試算額はいくらか。

答

平成17年度の決算数値での必要経費は、豊丘小が約一千二五〇万円、山海小が約一千二〇〇万円であった。豊丘小統合後の代替経費は、八五〇万円を見込んで

教育委員会において検討された内容を合わせてお答えいただきたい。

答

教育委員会の方針としても中学校統合を先行させることが望ましいと議論されたことがあるが、本町の財政力と耐震化の緊急性を考え合わせ、小学校から先に耐震化することにした。

小規模中学校ばかりの本町では、生徒数の減少と指導者の不足などから、クラブ活動数の削減を考えなければならなくなっている。解決策として、外の学区に生徒の入りたい部、クラブ活動がある場合、平成19年度からそれを理由に区域外通学をすることができ

る。また、各分野（スポーツ、芸術等）の拠点校制度やクラブチームの設立についての提案が11月の定例教育委員会にあった。今後の検討課題として確認していく。

子どもたちの教育環境、子ども数の減少を考えれば、中学校の統合を第一目標に考えていただきたい。

また、各中学校の生徒数の減少により、各種あった部、クラブ活動の減少という制約を受け、子どもたちには選択肢がないという現状である。これを受けて将来的な統合に向け、どのような対策を考えているか。また平成18年11月、12月の定例

夢づくり委員会について



鈴木和彦議員

問

南知多町では平成18年度「まちづくり」として国交省メニューで美浜町とともに「みなと観光交流促進協議会」を立ち上げた。町長は今年度マニフェストで町づくり委員会を立ち上げるといわれているが、美浜南知多みなと観光交流事業についてどのように認識されているか。町長のいう夢づくり委員会の構想とは具体的に、みなと観光交流事業と夢づくり事業との組み合わせについてはどのように考えているのか。

答

沢田町長 港を中心に近年低迷している農漁業や観光客のニーズの多様化による観光客の減少などに対応するため、地域内及び、地域間における多種多様な人々の連携を深めるとともに、行政と地域が一体となって地域の特徴を

活かして、まちづくりを進めていく事業だと認識している。

夢づくりについては住民が産業、文化、教育について自主的に組織を立ち上げそれについて町が支援していくという事業である。

両方の事業はお互いに住民の自主性を重んじているので共通点があり、今後みなと観光交流事業の方も町の夢づくりの中へ組み込める方向で考えていきたいと思っている。

公営事業について

問

南知多町では公営事業として水道、漁業集落排水事業、師崎港駐車場事業を行っているが、公営事業の運営についての基本的な考え方と利用料金設定について、どのように考えているか聞かせて欲しい。

答

沢田町長 公営企業の運営は、一般的には事業ごとに特別会計を設け、独立採算制の下に常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営しなければならぬと考えている。ただし、漁業集落排水事業の経費



▲漁業集落排水事業・日間賀島浄化センター

負担区分については、建設改良費は、受益者分担金を除き、町費、国費等の公費で負担し、維持管理費については、使用料で負担することで地元住民の同意を得て、事業着手となった事業であるので、使用料対象経費は、維持管理費のみとし、事業運営を行っている。

地方公営企業の料金は、公正妥当なものでなければならず、かつ能率的な経営の下における適正な

問

漁業集落排水事業については、平成17・18年度の二か年間で約九五〇万円の剰余金が出る見込みとのことであるが、料金改定の見直しをするべきではないのか。

答

平成19年度中に料金改定の見直しを検討する。

問

水道料金は、現在半島部と離島部で料金の格差があるが、これは地方自治法や水道法等に違反すると思われるが、それでも料金に格差をつけているのは何か。

答

統一料金が好ましいのは承知しているが、離島部については建設費も多くかかっており、また過去の経緯からやむをえず半島部より高い料金設定となっている。

選挙にかかると公約について 新町長に問う



石橋弘紹議員

問

私が議員に就任して以来、駐車場問題については、八年前に沢田町長が就任され、平成11年の3月議会、次に一年後の12年の3月議会に、進展現状を質問したが、それ以後進展はななく過ぎた。四年前、森下町長が就任し、町長の強いリーダーシップにより継続事業として進め、平成16年9月18日に起工式が行われ、平成17年3月28日に完成に至った。

町長のマニフェストにまちづくりは夢づくり、「師崎駐車場への交通アクセスの改善」とあるがどのような改善をされるのか具体的にお聞かせ頂きたい。

答

沢田町長

師崎駐車場は行楽シーズンになると交通渋滞により、観光客、地元師崎の住民、篠島、日間賀島の定期駐車場利用者

などに非常に迷惑をかけている。この交通渋滞を解消する為に羽豆岬信号の北側に満車等が確認できる、電光案内表示板を設置すると共に、歩道を混雑時に臨時道路に変更できるように考えている。

問

この事については前町長の在任時に予算要求をしていた事ではなかったか。他にアクセスの改善はあるのか。

答

他にはない。

問

チラシに師崎駐車場の建設に対する国の財政支援の内諾に目途をつけたとあるが当時の新聞に立体新設計画も「振り出しに」と書かれている。町長は、財政状況が厳しく町単独で駐車場を造るのは無理。計画を見直して再度、県に支援をお願いする。先行き

答

は不透明だと書かれているがどうか。

過去のいきさつですが、いきさつはそれぞれあって、立体駐車場を造る件において県と調整するなかで、了解をとりつけたという過去の経緯がある。

問

町長は健全財政を取り戻すと言っているが本町の厳しい財政の中で、歳出削減をすれば解決できる事は当然であるが、毎年予算が組まれる中で、どのようなものを抑制するのか。

答

住民の福祉の為に各分野の事業を進めていく。限られた財源を有効に利用し、最重要課題である防災対策、子育て支援対策を進めていく。その中で健全財政を維持する為には、特に町・県とが実施する主要な投資的事業について、実施計画において三か年の事業計画を示し、必要に応じて修正を加えながら、後年度の逐次繰り入れられるローリングシステム

問

19年度の予算の概要に「歳入に見合う歳出」ができない為、本年度も財源の不足を補う為に基金から繰り入れ予算の編成を行ったと言っているが、基金を繰り入れると言う事は健全財政ではないじゃないか。町長の指導力と責任感を全うし南知多町の為に夕張市のようにならないように頑張ってもらいたい。私も議員としてこれからチェックさせてもらう。

答

今は変則的な収支決算になっているが、次年度以降については十分に検討して健全財政を目指して行政運営をしていく。



▲師崎港駐車場

小中学校の統廃合について



木村清美議員

問 沢田町長は、学校統廃合については、「強引な手法はつかいません」と選挙公約にしている。間違いはないか。

答 沢田町長 統合については、地域住民の方々に十分説明をして進めていく。

問 本来基本構想・基本計画とはどういうものか。

答 日比教育長 学校統廃合の基本構想については、昨年2月に策定し公表してきた。町は「一中・五小」を目標とし豊浜小学校と豊丘小学校を平成20年4月に、内海小学校と山海小学校の統合を平成21年4月に実施したいと考えている。今後の統廃合の推進については、児童生徒数の推移を勘案し町長部局と協議しながら進めていく。

問 構想だけで進めている。議員や町民に十分な納得を得られていない。どこに計画や実施計画を示されたか。

答 昨年の実施計画の内海小学校の耐震事業をあわせて行う計画である。

問 子どもたちの為に行う大きな事業であるなら、他の事業と合わせた実施計画ではなく、短長期計画を作り、町民と議論し納得を得て欲しい。

答 出来るだけ作れるものは出していきたい。

問 昨年11月山海小学校での学校統廃合説明会が開かれた経緯はどうか。

答 平成21年度の統合に向けて、早い段階から関係者の方に、御理解をいただくために実施した。学校の統廃合は、地域の方の納得と賛成を得るよう努力していくことが大切と考えている。

問 豊丘小学校の子どもたちが統廃合による環境の変化に対応できるよう、豊丘の先生を採用されたい。また、統合後は三〇人以上の学年には、町費教員を採用し二クラスを要求する。

答 町内には他にも、三〇人以上になる

学級があり財政状況との相談になる。ただ、県には少人数指導の為の加配教員の制度があるので、ぜひ応募したい。豊丘小学校の先生を、豊浜小学校へというお母さん方の希望もあり、出来るだけ多く異動できるように、教育事務所へお願いしてある。

子育て環境の充実を

問 義務教育就学前までの通院医療費の無料制度拡大を求める。

答 田中厚生部長 乳幼児医療費の無料制度の就学前までの拡大については、今後検討する。

問 妊産婦の健診回数を拡大してほしい。

答 妊産婦の健診費は、母体や胎児の健康確保を図るため大変重要であり、今年度も二回分について全額町費負担としている。

問 厚生労働省は、近年、妊産婦検診を一四回行うのが望ましいとしているが、ストレスの多い近年、相談等含め回数を増やす事が重要であり、基本検査とエコー検査で一万円はかかり、受診をひかえる人もある。厚生労働省は、最低ラインとして五回としている。母体や胎児の健康確保を図るため拡大を求める。

答 財政状況を踏まえ今後検討していく。



▲山海小学校

表紙の写真

篠島小学校の

入学式

4月6日、桜、満開のもと篠島小学校の入学式が行われました。新しく、十七名が元気に仲間に加わりました。

南風崎（まぜがさき）校舎となり二年目となりますが、新入生も頑張っています。

議会日誌

《2月》

6日 郡議長会議員研修会

15日 知多地域市町議長会

16日 議会全員協議会

19日 県議長会臨時総会

20日 行政調査

21日 知多地区農業共済事務組合定例議会

26日 臨時議会

28日 議会運営委員会

28日 定例郡議長会

8日 3月定例議会（二日目）

12日 建設厚生委員会

13日 "

14日 総務文教委員会

19日 3月定例議会（最終日）

" 議会広報特別委員会

23日 知多南部衛生組合

" 定例議会

" 知多南部消防組合

" 定例議会

19日 議会広報特別委員会

27日 定例郡議長会

《3月》

1日 議会全員協議会

6日 3月定例議会（初日）

8日 3月定例議会（二日目）

《4月》

19日 議会広報特別委員会

27日 定例郡議長会

※次回の定例議会は6月21日開会予定です。
お気軽に傍聴に来てください。

（※知多半島ケーブルネットワークによる録画放送は、7月8日(日)午前10時と9日(月)午後10時の予定）

編集室より

4月6日、春麗らかな日射しのもと、八小学校で入学式が行われました。今年の新入生は一七二名です。桜が満開で皆さんを祝福していました。

式の中では祝辞に対し、大きな声で「ありがとうございます」と答えていた姿が、とても微笑ましく、一日が素敵な日として過ごせました。

(M・T)

皆の声を

町民の皆さんの声をお待ちしています。読後の「意見・感想」を議会事務局までお寄せ下さい。

この「議会だより」は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。